

令和2年版環境白書

第4章 環境への負担の少ない循環型社会の推進

第2節 環境への負担の少ない適正処理の推進

3. 畜産に係る環境汚染の現況

(1) 事業目的

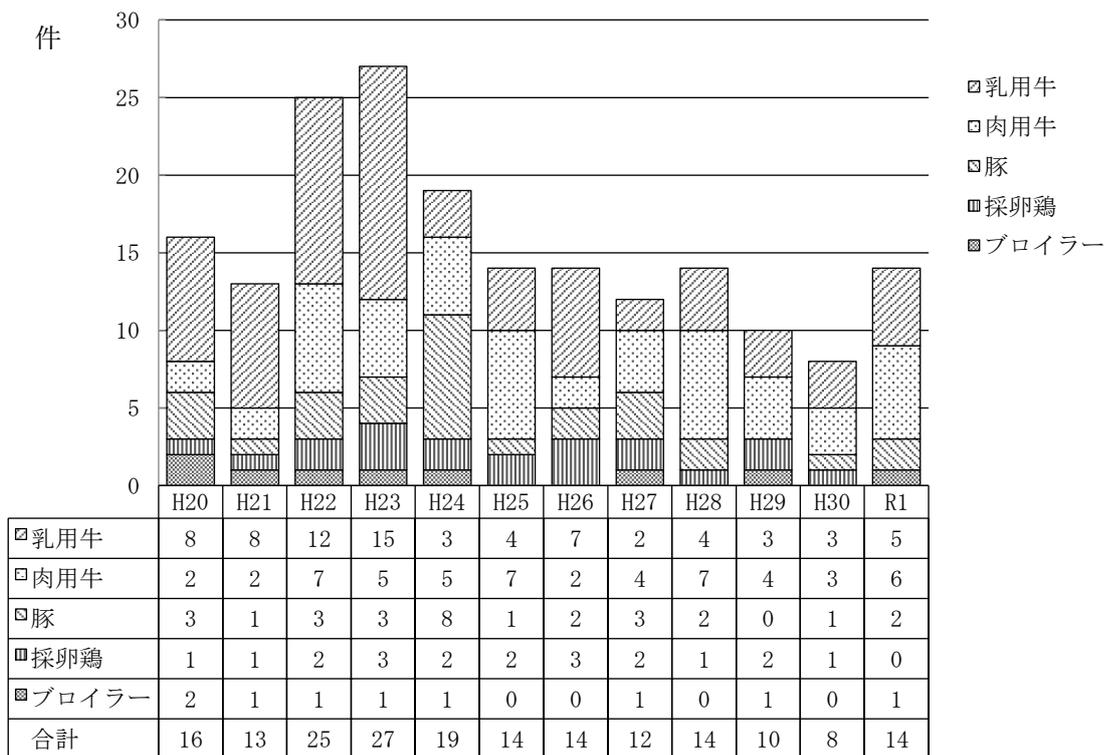
畜産業は、食料供給の重要な役割を担っていますが、他方では、水質汚濁や悪臭などの環境汚染が問題視されています。家畜排せつ物に起因する環境汚染を防ぐため、地域住民からの苦情に基づき、生産現場の問題を把握し、改善に必要な指導を行うことで、家畜排せつ物の適正処理を推進します。

(2) 取組状況

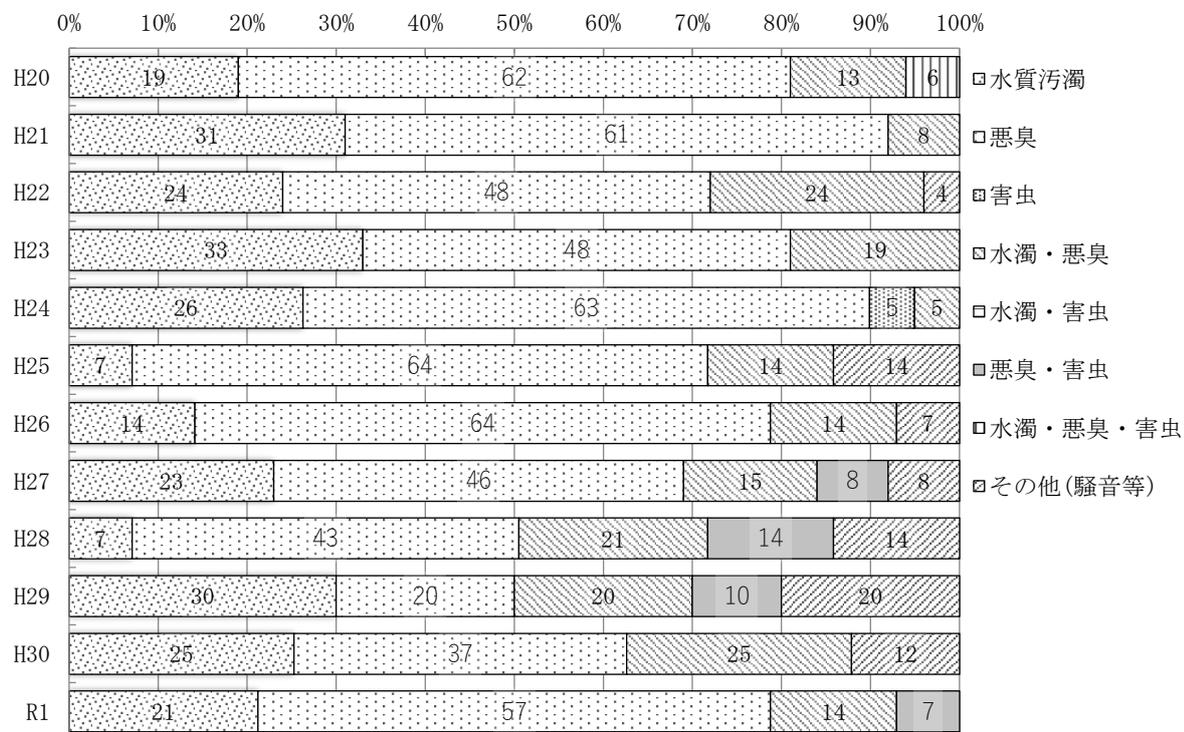
畜産業に起因する環境汚染の苦情件数は、図1のとおりで、その約6割は悪臭によるものでした。令和元年は平成30年と比較して6件増加していますが、いずれも改善に取り組んでいます。

図1 環境汚染に対する苦情の推移

① 畜種別件数の推移（件）



② 各苦情別割合の推移 (%)



【担当課】

所属名	問い合わせ先
農畜産課	0852-22-6951